児童発達支援センター　　きらり直方

令和５年度　事業所評価及び改善目標について

令和６年３月5日

児童発達支援センター　きらり直方

センター長　　野村　祐治

　平素より保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

ご多忙の中、アンケートのご協力ありがとうございました。

本年度、保護者の皆様・職員による、事業所評価の結果及び改善目標について報告致します。

１・評価結果について

《保護者より》

・OTとSTが少なすぎる。

・保育参観等でどんな活動をしているのかを見られる環境が欲しい。

・保育所等訪問を最大限利用したい。

・避難訓練の様子をインスタでアップして欲しい。

《職員より》

・担当者会議に担任が参加出来る事が少ない。

・保育園や幼稚園、学童など障害のない子との交流の機会、地域との交流の場が無い。

・緊急時マニュアル、感染症対策マニュアルの周知が出来ていない。

　２・改善目標について

《OT・STが少ないことについて》

・法人としても求人活動に取り組んでいます。引き続き、人材確保の為に努めます。

《保育参観について》

・来年度は保護者参観を計画します。参観日以外でもお子様を見に来られたい方につきましてはご相談して頂ければ対応致します。

《保育所等訪問について》

・引き続き、月１回は実施出来るよう調整していきます。

《避難訓練の様子を知りたい》

・避難訓練は毎月実施していますので、インスタにも投稿していきたいと思います。

《担当者会議に担任の不参加が多いことについて》

・午前中の時間であればクラスに入っている時間帯でありますが、出来るだけ参加出来るよう調整していきます。

《障害のない児童との交流について》

　・障がいのある子どもとの他児業所交流はありましたが、障がいの無い子どもとの交流

が実施出来ていない為、今後交流の機会を検討していこうと考えています。

《マニュアルの周知について》

・取りまとめたファイルがありますので、ご覧になりたい方につきましてはご相談下さい。

　その他、事業所内の意見として活動の固定化があるのではないかとの意見がありました

ので、定期的に活動の見直しを行うとともに、子ども目標を明確にしそれに向けた活動を

提供していきたいと思います。

　また、保護者様より『小さな変化を伝えてもらい家での様子と比べながら成長を感じら

れる』　『親身に対応してもらい心強い』　『情報伝達も迅速で的確に伝わってくる為、安

心出来る』　など、たくさんの励ましのお言葉を頂きました。

　今後も保護者及び職員からのご意見をもとに改善し、お子様、保護者様に寄り添いなが

ら安心して楽しく過ごせるきらり直方を目指します。